

## 令和3年度 福井市中央卸売市場経営戦略の進捗状況について

### I 経営戦略について

- ・令和3年3月に策定及び公表済。計画期間は令和3年度～令和12年度の10年間。
- ・「魅力的な市場」及び「機能的な市場」を2つの柱とし、6つの基本目標を設定。28の取組を行う。
- ・令和7年度頃を目途に中間検証を行い、これまでの取り組みの進捗状況や課題の検証を実施予定。
- ・福井市中央卸売市場運営協議会において年度ごとの進捗管理を行う。

### II 令和3年度 取組状況等

- ・4月下旬から9月中旬にわたって断続的に福井県緊急事態宣言が発出されるなど、令和3年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた。
- ・福井県緊急事態宣言発出期間中はイベントに限らず、人を集めて行う事業の中止や方法の変更（書面決議・資料の発送など）を余儀なくされた。
- ・下半期からは、県緊急事態宣言が解除され、ふくい鮮いちばでのイベントも再開された。
- ・市場関係者の利便性を高めるため会議室の利用を時間単位とする条例改正を行い、また、その事務軽減のため届出書や報告書への押印を廃止する規則・要領等の改正を行った。

#### (1) 魅力的な市場

##### ア 食の安全安心への対応

（取組評価） A：計画以上の取組を行い大きな成果をあげているもの  
B：計画通りの取組を行い一定の成果を上げているもの  
C：取組が不十分、又は次年度以降の取組となるもの

取組内容	取組状況等	取組評価
○衛生管理の徹底		
1 衛生検査機関等との連携による食品の安全性向上	食中毒予防対策及び衛生管理について注意喚起（R3.6） 市保健所による立入検査の実施（年1回）	B
	各市場関係団体による食品衛生講習会（中止）	
2 市場内衛生環境の保全	放鷹によるドバトの追払い業務及びガラスの追払い業務の実施（年間24回）	B
○商品の品質管理体制の充実		
3 食品検査の強化	残留農薬検査の実施（年3回18品目、全異常なし）	B
	食品表示法に基づく立入調査の実施（年1回）	
	量目検査の実施（年6回 訂正率：13.64%）	
○危機管理体制の確立		
4 危機事象への対応	市職員防災訓練の実施（R4.2）	B

### イ 環境負荷が少ない市場の実現

取組内容	取組状況等	取組評価
○リサイクルの推進		
5 資源物のリサイクルによる廃棄物の削減	持ち込みゴミの分別の徹底 リサイクル率※ 1,411t÷1,945t R3 72.5% (R4.1 現在) (R1 66.5% → R12 73.2%)	B
○省エネルギーの推進		
6 省エネ設備への切り替えによる電気使用量の削減	老朽化した照明器具の更新時にLED照明器具に交換（福井青果事務所：7台、市場冷蔵：5台、関連棟通路：2台、発泡処理場：2台、管理事務所：2台、卸売棟通路：1台、青果加工場通路：1台 計20台） 冷蔵庫棟冷凍機をインバータ制御機器に更新 電気使用量：R3 見込、552万kWh (R1:524万kWh → R12:514万kWh) 増加の理由：消雪設備の利用増等	B
○社会的な環境活動への貢献		
7 環境活動への参加・支援	市場内敷地を資源回収場所として提供し、環境活動に協力（R3.10 灯明寺中学校資源回収の集積場として利用）  場内及び市場周辺道路の清掃活動（R3.4 福井中央市場青果卸売協同組合青年部）  ふくい鮮いちばにおいて「食品ロス削減のための販売会」を行った。（R3.10.25～30）	A
8 脱炭素社会を目指す活動への参加	市場内のフォークリフト電動化やトラックのEV化に係る情報収集に努めている。	C

※（パレット＋発泡スチロール＋段ボール＋廃プラ・金属くず等＋魚腸骨）÷総排出ごみ量

### ウ 市民に開かれた市場の実現

取組内容	取組状況等	取組評価
○ふくい鮮いちばの充実		
9 ふくい鮮いちばの店舗の充実	空き小間への新規出店者の募集（出店希望の6社等協議）	B
10 ふくい鮮いちばの集客力強化	イベントを7回開催（予定10回：県緊急事態宣言中は中止）	B
	鮮いちばリーフレットを配布（福井市観光案内所等 1,400部） 市役所本館市民ホールの行政情報モニターで広報（H30～、本庁1・2階3台分で随時）	


取組内容		取組状況等	取組評価
○卸売市場の機能・役割の周知			
11	市場見学、市場開放イベントの開催	学校等の市場見学会（14 団体、519 人）	B
		早朝市場見学会（2 回、10 組 17 人）	
		市場フェスタ中止	
12	メディア、インターネット等を活用した情報発信	「Facebook」「市場 HP」等で情報の発信（R3、77 回）	B
○地域交流活動への支援			
13	地域ふれあい広場の活用	一般開放の実施：3 月～11 月（8:30～17:00） （こども園の園外活動、スポーツ団体の練習での利用、R3、延べ 21 団体、254 人）	B

(2) 機能的な市場

ア 中央卸売市場の機能維持

取組内容		取組状況等	取組評価
○公共性の担保			
14	市場の公正性・公平性の担保	公認会計士による財務検査の継続 検査対象業者 卸 1、仲卸等 7 計 8 社 検査実施期間 R3.9～R4.1（講評等含む） 開設者による業務検査の初めての実施 検査対象卸売業者 青果部 検査実施期間 R3.9～R4.2（指導等含む）	A
○経営改善支援策の充実			
15	経営基盤強化の推進	経営セミナーの開催（「技術論ゼロ！経営者のためのDX入門」R3.10、14 団体参加） 財務検査結果に基づく指導	B
16	事業連携の推進	共同配送・共同加工等の事業連携事例の調査及び情報収集に努めている。	C
○市場運営の効率化			
17	事務手続等の見直し	会議室使用料について、市場関係者の利便性向上のため、半日単位であった使用時間を 1 時間単位とする条例改正を実施。 申請・届出等に伴う負担の軽減を図るため、本人確認が必要なものを除き、本人の署名により押印の義務付けを廃止。 電子データのシステム効率化に向けた検討。	A
○市場の経営戦略の確立			
18	経営戦略の検証及び見直し	今年度の進捗状況を報告（R4.3）	B
19	取引ルールについての検証	各部取引委員会での聞き取り（改正意見なし）	B

イ 物流の効率化、販売力の強化

取組内容		取組状況等	取組評価
○市場ブランドの構築			
20	量販店等への販売力強化	規模縮小しての事業部ごとの商談会開催（水産物部卸会社）	B
		福井市食の PR 大使「EXILE 橘ケンチ」氏による近海今朝とれ市の動画撮影（※ You Tube で公開中、番組名「福井市海の幸前編・定置網&2 番競り」） ※【LDH JAPAN 公式 You Tube チャンネル】 <a href="https://www.youtube.com/user/ldhofficial">https://www.youtube.com/user/ldhofficial</a>  QR コードは右記のとおり   「水揚げから食卓まで体験ツアー」中止	B
○産地との連携			
22	産地との連携による集荷力の強化	優良出荷者の表彰（各部 1 社以上→R3 水産物部 3 社）	B
23	地場製品の PR	地場製品の情報発信	B
		鮮いちばで「かにフェア」をはじめとする各種イベントの開催 地場製品の初せりセレモニーを開催（上庄里いも、R3.10）	
○実需者ニーズへの対応			
24	加工設備の充実	関連事業者が加工施設を整備	B

ウ 施設の長寿命化と有効活用

取組内容		取組状況等	取組評価
○施設の計画的な改修			
25	設備の改修	消雪設備改修工事（11 月完了）、 A 冷蔵庫棟冷凍機更新工事（4 月完了見込）	B
26	建物の長寿命化	A 冷蔵庫棟外壁改修工事（10 月完了） 建物不具合箇所等の修繕を実施（随時）	B
○既存施設の有効活用			
27	卸売棟や関連商品売場棟の空小間の解消	鮮いちば：出店 1 予定 1 返還 1 関連商品売場棟（中・北）：出店 2.5 返還 1	B
		余裕敷地の有効活用	余裕敷地を H29.3.31 から観光バス駐車場として活用（R3、延べ利用台数 21 台）

III まとめ

経営戦略における 28 の取組内容のうち、令和 3 年度までの評価としては、A：3、B：23、C：2 となった。今後、C が B に、B が A になるよう、引き続き取組みの推進を図っていく。